広報きたうら

水と緑の豊かな田園都市

粉石けんを使いましょう

主な内容

※村長年頭のあいさつ……2
※金のかからない村議選を……3
※“水を汚しているのは合成洗剤です„……4・5
※20歳を迎えた国民年金……6・7
※12月定例議会から……8・9
※バニーズ初優勝，バラ賞受賞……10・11
※どんな仕事をしてますか①調査企画室……12
※おしらせ……14・15
※ビニール・古タイヤは処理しません……16

あけまして おめでとうございます

みんなで　知恵と力を出し合い
ほんとうに住みよい
住んでよかった　と言える
そんな北浦村をつくろう

No.210　昭和55年1月号　発行と編集／茨城県行方郡北浦村役場

年頭のあいさつ

八〇年代は地方の時代
六つの施策で豊かな住民生活の実現へ

村長　河野晴雲

村民のみなさん、明けましておめでとうございます。

一九八〇年代の夜明けを迎えて、過ぎ去りし日々を反省し、未来に向けて新たな決意をもって、静かに元旦を迎えることができました。

このことは、皆様方の村政に対する熱意あふれるご協力の賜ものと深く感謝申し上げる次第でございます。

七〇年代の国際情勢は、石油問題に明け、石油問題に暮れた感がございます。

今、先進国諸国は、省エネルギーと代替エネルギー開発にけんめいの努力をしているところであり、私たちはその成果に大きな期待を寄せているところであります。

時々刻々と変貌する国の内外情勢に対し、敏速に対応し、英知と住民的合意のもとに結集して、困苦を克服しつつ進まねばなりません。幕明けした地方の時代は、平均型から独創型への転換が必要ではないでしょうか。

そのためには、従来からの対話と協調路線をさらに強め住民ニーズの把握に努めてまいりたいと考えております。

近く策定に着手する新広域市町村圏計画も、地方の時代への行政指標となるものであります。

八〇年代の社会にあっては単に一町一村の繁栄を願うのみでは、とうてい豊かな住民生活の実現は困難ではないかと思われます。

私たちは、広域的な視野を涵養し、圏域開発のために創造と役割を自覚して、輝かしい未来へ向けて、力強い前進をしなければなりません。このような構想実現のためには、行政熟度を高める必要があります。行政組織の改善、事務能率の向上、行政需要の選択とともに、職場理念にも再考を求められます。高遠なる理想の実現には、総合的、かつ科学的基礎にもとづいた平凡な実行こそ大切であると考えます。その実行は、組織における最良の人間関係にあると信じております。

以上申し述べましたことをふまえて、年頭にあたり望むことは、基本構想に策定した振興計画の推進を図ります。

その目標は、

一、基礎的条件を整備するための施策

二、生活基盤を整えるための施策

三、福祉の向上と健康を守るための施策

四、教育と文化を高めるための施策

五、産業を振興するための施策

六、行財政を合理化するための施策

六項目に及ぶ施策遂行に全力を尽す覚悟でありますので、村民のみなさん方には、旧に倍するご協力と、ご鞭撻を心からお願い申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

昭和五十五年　元旦

謹賀新年

収入役　根本　行道
教育長　内田　力
公民館長　野原　重
調査企画室長柴田　正己
総務課長　宮内　曽一
税務課長　東山　甲治
産業課長　宮内　治
建設課長　有馬　久
保健衛生課長梶山　晃
住民課長　河野　秀雄
出納室長　方波見俊男
教育次長　宮内　省三
議会事務局長宮内　保雄
農業委員会事務局長
給食センター所長　金田　幸男
老人福祉センター所長　宮内　孝知
他職員一同　吉田　勇

表紙
正月用のしめ飾りつくり（内宿、大久保利喜さん宅で）

白バラコーナー

金のかからない選挙
それはまず村議選から実践しよう

きたる三月には、村議会議員の改選が行われます。

申し上げるまでもなく、村議会は、私たちに代わって、北浦村をどのように運営して行くかを審議したり、執行部が正しく行政を進めているかどうかを監視する大切な機関です。議員は、私たちの代表者であり、代理人であるはずです。この私たちの代理人を決める選挙に、とかく、たくさんのお金がかかるといわれていますが、これは全く困った問題といわなければなりません。

最近の新聞、テレビでは、「腐敗政治」「政財界癒着」「金権政治、金権選挙」「不正経理」など、まことに暗い言葉が、連日くり反し報ぜられていますが、これもつきつめると、政治や選挙に金がかかり過ぎることに原因があるのではないでしょうか。

幸い、本村では、そのような言葉は聞かれないところですが、選挙の実態を見ると、買収、供応が行われたり、そのほか日常の地盤培養行為や、有権者側の寄附行為のもちかけが行われているうわさを耳にし、選挙に多額のお金がつきものであるとされていることは、まことに残念です。

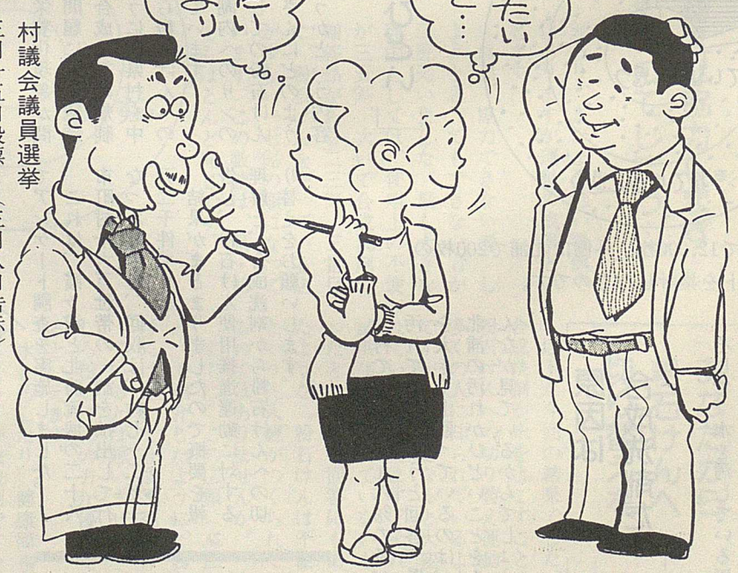
「選挙とお金」、「政治とお金」の問題については、日常、いろいろ議論しているのを見受けますが、結論としては、だれもが、金のかからない政治、金のかからない選挙を望んでいながら、「ニワトリが先か、卵が先か」という議論に終始してしまうようです。

この悪循環をどこで断ち切るか、これは、私たち有権者以外にあり得ません。新聞、テレビで報ぜられている醜い言葉を追放し、真に私たち国民本位の国政への足がかりとするため、最も身近かな村議会議員選挙から、「金のかからない選挙」「候補者に金を使わせない選挙」をぜひとも実現しようではありませんか。

今月の白バラコーナーは、村議選を目前に控え、北浦村選挙管理委員長の森崎要さんに一言お願いしました。

昨年の六月号から、明るい選挙推進のために、イラストを中心に啓発を行ってきたわけですが、多少なりとも理解いただけたでしょうか。

金のかからない選挙、明るい選挙ができるかどうかは、一票を行使する有権者、あなたの手にかかっています。



村議会議員選挙
三月十五日投票（三月八日告示）
農業委員会委員選挙
三月二十八日投票（三月二十一日告示）

粉石けん使用運動アンケート

調査結果まとまる

4人に3人は粉石けんへの切り替えに協力します

全体的には，合成洗剤が水をよごし，粉石けんへの切り替え運動をしていることや，成分のちがい等に対して理解が深まりつつあり，また粉石けんの使用協力も高まってきています。しかし，一方では粉石けんの使用上の不便や，贈答品に合成洗剤をもらっているなど，みんなが粉石けんを使うというまでには，もう一歩といった結果でした。

水は汚れている!! その原因は家庭雑排水/合成洗剤と回答

霞ケ浦（北浦）の富栄養化現象が問題となっており、同じ問題に悩む琵琶湖をかかえる滋賀県の合成洗剤の規制条例設置に見られるように、県村を中心として、合成洗剤から粉石けんへの切り替え運動を推進しています。

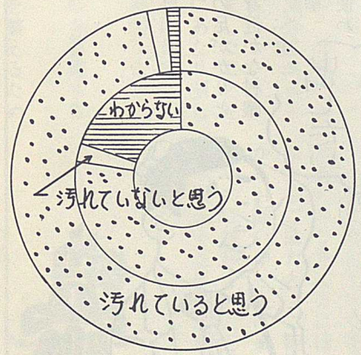
昨年の夏には、この湖内へのリンの流入阻止対策の一環としての粉石けん使用推進運動が、みなさんにどのように理解され、関心はどうかという内容でアンケート調査を実施しました。

これは、霞ケ浦と北浦流域の二十八市町村十六万世帯の一割を抽出して行なったもので、回収は、約七十二％一万二千件でした。

結果がまとまりましたので概要を報告し、粉石けん使用推進運動に対する理解と、合成洗剤から粉石けんへの切り替えをお願いします。

北浦はよごれがひどい

霞ケ浦・北浦の水の汚れの印象について



内側は県で12,000枚，外側は北浦で200枚のアンケートを集計したものです。

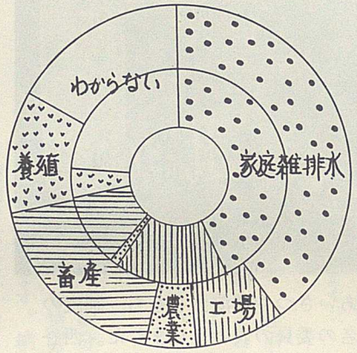
村では、実に九六％の者が汚れていると思うと回答。県を大きく上回っているのは、北浦の汚れがひどいことをみんなが見ているからでしょう。

原因は合成洗剤だ

そして、水を汚している原因が家庭雑排水と回答した者が最も多く四三％と、約半数近くになっています。北浦では、畜産排水・養殖漁業がこれについでいます。

ところで、合成洗剤が水質汚染の一つであることを知っていますかという問に対しては、七〇％の者が知っていると回答。村では七五％と、高い数値を示しています。

霞ケ浦・北浦の水を汚している原因について



これに関連して、霞ケ浦流域で粉石けん使用運動が実施されていることを知っていますかという問には、県・村ともに七〇％の者が知っていると回答しており、広報等により趣旨が浸透してきたといえます。

どんな洗剤を使ってるかを質問した結果は、粉石けんが県で二二％村では十三％と低く、合成洗剤を使用している者は、県で七八％村で八七％と高率を示しています。

七割近くは切り替えに協力します 反面、不便だ・もらってしまう…

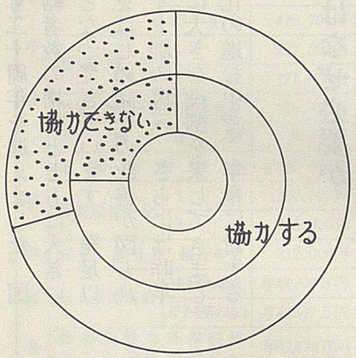
なぜか粉石けんは敬遠されているようです。

それでは、今後粉石けん使用運動に協力して粉石けんに切り替えたいと思いますかという問には、もともと粉石けんを使っている者及び今回切り替えた者を加えると、協力すると回答した者は県で七七％、村では、六九％に達しています。

今回、この運動に協力して粉石けんに切り替えた者が五％あり、まだまだ低い数値ではありますが運動の成果といえます。

反面、協力できない者、しようと思ってもできない者が二五％いました。最も大きな理由としては、使用上の不便が三五％、次いで合成洗剤の贈答品がある二三％、三番目に、粉石けんを売っている店が少ない一七％の順になっています。この数値は、県・村ともほとんど同じです。

粉石けん使用運動に対して協力できるかどうか



試供品を使ったのは半数 知られていない〝粉石けん〟

昨年春に試供用粉石けんを各家庭に配布しました。使ったかという問には、使用したと回答した者が県で六三％、村では五五％となっており、実際使用する段階に至っての問題があると受けとれます。

それでは、粉石けんと合成洗剤の違いを知ってますかとたずねたところ、知っている者が県で六四％、村では五八％となっており、まだまだ具体的には理解されていないようです。

先入観をすてまず あなたから粉石けんへ切り替えを

以上が今回の結果でした。合成洗剤が水をよごすことや粉石けんへの切り替え運動は多くの人に知られているようですが、使用となると大変遅れているといえます。それは試供品も使われていないといったところに、回答にもあったような〝粉石けんは不便〟という先入観がつくられているのではありませんか。

すでに、この広報（№二〇八）で紹介したように、粉石けんはけして合成洗剤より劣っているとは思いません。むしろ粉石けんの方が優れているといえます。

水を汚したり、健康障害もあるという合成洗剤ですからまずあなたから粉石けんに切り替えてください。合成洗剤を贈答品に使うことも、ぜひやめてもらいたいものです。

20歳を迎えた国民年金

国民年金制度が発足して、早くも二十周年を迎えました。国民年金制度は被保険者数、年金受給者数の増加とともに大きい制度に成長し、老後の大きな支えとなってきています。発足以来今日まで、給付水準の引き上げをはじめ諸々の改善が図られてきました。四十八年の物価スライド制の導入、さらには昨年からの特例納付など、福祉の向上に大きな役割を果してきました。いままた、急速な人口の老令化の進む中で、年金に対する期待と関心が高まっています。

▲式典では，村長・来賓のあいさつや講演会をもち，制度の育成に貢献されたつぎの11名の委員の表彰をしました。西谷友宏・石間保・石橋和・関根弥・中根幹雄・塙三郎・宇佐見健・斎藤達雄・稲田実敬・仲居忠・原七郎（敬称略）

● 年金はなぜ必要か

私たちの一生を考えてみると、病気やけがで障害者となったり、一家の働き手が亡くなったとき、年をとって働けなくなったときどうして生活を支えていくかということは極めて重要な問題です。

そのため、働いている間に貯金をしたりして、老後や不慮の事故に備えていますが、個人の力には限度があって、それだけで老後の生活や不慮の事故に十分に対応することはむずかしくなってきています。

とくに、夫婦と子どもから構成される世帯が増加するという核家族化が進むにつれてかつてのように子どもの扶養をあてにして老後を送ることは次第に困難になっています。一方、高令化社会の到来を目前にしている現在、いま老人となっている人達だけでなく、若い人も含めて、全体がいつか自分自身も当面しなければならない問題として、老後の生活をいかに安定したものにするか真剣に考えざるをえなくなっています。

このような事情から、社会全体の力で生活の安定をはかるために、年金制度が必要となってくるのです。

委員さんとともに二十年

この制度の発展のために協力願ってきたのが、国民年金委員です。現在の役員を紹介しますので、年金についての相談があったら声をかけてください。

関根弥（吉川）　石間保・宮内栄・横田章・大和田康夫（繁昌）　庄司昭（中根）　高柳昭宣・古内晟一・岡里邦・山野進男・横瀬喜孝（山田）　中根幹雄・亀田千代三（行戸）　石橋和・宮河和秀・塙三郎・掛田哲男（小幡）　金田昭一（南高岡）　斎藤和之（北高岡）　郡司久・宇佐見健（両宿）　出久根悦夫（成田）　斎藤達雄（内宿）　栗俣章一（長野江）　西谷友宏・河野全夫（三和）　須賀酉男（次木）　原新・稲田実敬・男庭孝明・仲居忠・原七郎（小貫）

国民年金制度のあらまし

加入の対象者

国民年金には、必ず加入しなければならない「強制加入被保険者」と、本人の希望により加入できる「任意加入被保険者」があります。

強制加入被保険者

農業や商業、サービス業等に働いている人で、他の年金制度に入っていない二十歳から五十九歳までの人は、当然加入しなければなりません。

任意加入被保険者

サラリーマンの奥さんや学生、ほかの年金制度から年金をうけられる人は、希望して加入することができます。

保険料の額

保険料は二通りになっています。定額保険料は月三千三百円で、加入者は必ず納めなければなりません。また、将来より高い年金を受けたいと希望する人のために付加保険料を設けています。月四百円です。

なお、定額保険料は、今年の四月から、月三千七百七十円に改定されます。

時効

納期限をすぎて二年たつとあとでは納められなくなり、年金をうける権利がなくなったり、年金額を計算するときに不利になります。

免除

思わぬ事故や、経済上の都合で保険料を納めることができない人のためには、申請して保険料の免除をうける制度があります。

特例納付

時効になった滞納分の保険料をさかのぼって特別に納めることができます。納付できる期間は六月三十日までです。

拠出給付の種類

老齢年金

老後のくらしに～保険料を二十五年以上納めた人が、六十五歳から受けられます。

通算老齢年金

仕事をかえた人のために～国民年金と厚生年金の間を移行した人は、その期間を通算して、それぞれの制度から受けられます。

障害年金

ケガや病気で働けなくなった人のために～最近一年以上保険料を納めている人が、病気やケガをして身体障害となったとき受けられます。

母子年金

母子家庭に～夫が死亡し、保険料を最近一年以上納めた妻が十八歳未満の子といっしょに暮らすようになったときに受けられます。

準母子年金

準母子家庭に～祖父か父が死亡し、保険料を最近一年以上納めていた祖母か姉が、十八歳未満の孫や弟妹といっしょに暮らすようになったときに受けられます。

遺児年金

両親をなくした子どものために～最近一年以上保険料を納めている父や母が亡くなりに受けられます。

寡婦年金

未亡人のために～老齢年金をうける資格のある夫が、年金をうけずに死亡したとき、妻が受けられます。

死亡一時金

死亡した被保険者の家族に～保険料を三年以上納めた人が年金を受けずに死亡したとき、その人の遺族に支給されます。

区分	内容		年金額	実施時期	53年度の村の給付
拠出年金	老齢年金		納付期間により個人ごとに異なる		615件　127,233,500円
	通算老齢年金				27件　1,489,600円
	老齢年金	5年年金	{217,300円 / 241,300円	(54年8月)	245件　51,474,500円
		10年年金	296,900円	54年7月	
		25年年金	470,700円		
	障害年金	1級	597,500円		44件　22,064,900円
		2級	478,000円		
	母子，準母子，遺児年金等		478,000円		30件　12,457,500円
	保険料額		3,770円	55年4月	(被保険者数 5,011人)
福祉年金	老齢福祉年金		240,000円	54年8月	522件　101,870,777円
	障害福祉年金	1級	360,000円		88件　24,910,400円
		2級	240,000円		
	母子，準母子，福祉年金		312,000円		
	本人所得制限	夫婦の場合	年収208万円		
		母子世帯の場合	年収347万円		
	扶養義務者所得制限（6人世帯の場合）		年収876万円		
	公的年金併給限度額		41万円		

（昭和54年12月現在）

年金の支給時期

老齢年金をうけるのは、原則として六十五歳からですが、本人の希望により時期を変えられます。

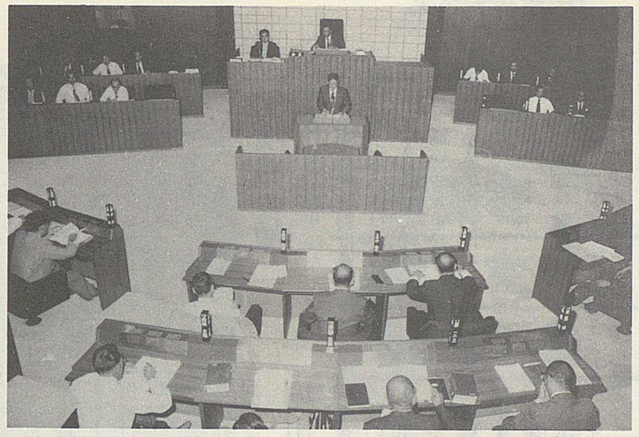
くり上げ受給

いつも病気がちで体に自信がない人や、とくに受給を早く希望する人は六十歳からでも受給できます。この場合、年金の額は減額され、生涯変わりません。

六〇歳→五八％、六一歳→六五％、六二歳→七二％、六三歳→八〇％、六四歳→八九％となります。

これとは反対に、くり下げ受給もできます。

12月定例議会で決まったこと



○新城小を武田小学校に改称
○給水区域に吉川など追加
○53年度決算を認定
○職員の給与改正等補正予算

第四回の定例会を、十二月十七日に紹集し、二十一日まで審議されました。

今定例会は、五十三年度の各会計の決算認定や、人事院勧告に基づく職員給与の引上げ、そして、これを含むそれぞれの会計の予算の補正を提案し、全議案原案どおり可決されました。

四月から武田小学校

新城小学校は、町村合併時に地名（小字）をとって改称されたものです。しかし、現在は旧武田中学校跡地に移転され、地名も中山王に変っています。昭和五十五年五月十二日には創立百周年を迎えるため、これを機会に武田小学校と改称して、由緒ある校名を後世に残すことにしました。

水道次期事業に吉川などを追加

簡易水道事業の給水区域を拡張します。今度加えられる地域は、吉川地区全域、繁昌地区（字宝来町と成井を除く）中根地区全域です。給水人口は二千人で、一日最大給水量は五百立方メートルと予想しています。五十五年度着工予定です。

職員給与は三・七％アップ

人事院勧告により一般職の職員の給与法改正がされ、これに準じて改正しました。

引上げ率は、諸手当を含めて三・七％で四月に逆昇って実施します。手当では、配偶者が月額九千円から一万円、子どもが二千七百円から三千円に改正され、新たに五十八歳からの昇給ストップが加えられました。

なお、今回の改正による補正額は、当初の予算を下回ったために三百七十一万七千円の減額になりました。

四会計の予算を補正

給与改定による部分は先に述べましたので、ここを除いた歳出のあらましで説明します。

□一般会計

一億五千三百九十九万四千円を減額、予算総額十七億六千五百三十三万二千円。

総務費

・庁舎チャイム設置工事九万七千円　庁舎ガラス清掃委託料九万七千円　カーブミラースクールゾーン表示板設置等工事五十三万一千円　庁内案内版八万五千円　自動車ライトバン一台五十万円　庁舎外構工事八百二十四万二千円減

民生費

・身体障害者住宅整備資金貸付金千三百万円

衛生費

・母子健康センター暖房器具消火器九万五千円

農林水産業費

・農業者年金業務推進報償金五万二千円　農家総合コンサルタント事業指導相談員報償八万五千円　茨城農業用廃プラスチック処理公社出資金五十万円　肉豚価格補償基金三十八万五千円　県営土地改良事業吉川地区調査設計等百六万五千円

土木費

・用地買収費百万円　鉾田道改良工事九百二十万円

消防費

・機庫基礎土盛二十四万六千円　吸水管十六万五千円

教育費

・新城小渡り廊下工事六十一万二千円　石油ストーブ三十六万円　石油代六十九万六千円　常駐監督料等三百六十六万五千円減　防音改築工事一億七千万円減　幼稚園通園バス委託料四百四十七万四千円減　公民館費給料等百六十九万八千円　全青大会旅費等二十三万二千円減　津澄小学校用地購入八百二十二万四千円

□国民健康保険特別会計

給料等で二百六万八千円を追加し、予算総額は四億六千八百七十五万三千円。

□老人福祉センター特別会計

十万三千円を追加、予算総額六千五百八十万円。

修善料、燃料費等を補正しました。

□簡易水道事業特別会計

給料等で百七十六万五千円を追加し、予算総額は三千五百六十三万三千円。

決算審査意見

村債が大きな財政負担に

五十三年度北浦村各種会計歳入歳出決算の認定については、議会提出前に監査委員（富田正、内田文雄）の監査をうけています。要旨はつぎのとおりです。

総括的には、各会計とも計数的にはいずれも正確と認めた。一般会計については、歳入は概ね良好だが、ゴルフ場の土地保有税約千三百万円の収入確保に努力されたい。村債が、特別会計を合わせると約十億あり、今後の財政運営に大きな負担となるので充分留意し、健全な財政運営に努力されたい。歳出は、主要事業は執行され良好だが、決算繰越金約八千二百万あり、二分の一程度を積立に充てられたい。

国民健康保険特別会計は良好である。

老人福祉センター特別会計は良好だが、一般会計よりの繰入金が千三百万円あった。

簡易水道事業特別会計は、歳入は良好だが、村債が約一億七千万円あり使用料及び手数料の収入では公債費にも満たなく、今後大きな負担となるので、充分留意されたい。

一般会計

歳入

款	予算現額	収入済額	予算現額との比較
村税	197,168,000	204,004,963	6,836,963
地方譲与税	40,400,000	40,857,000	457,000
自動車取得税交付金	27,723,000	30,163,000	2,440,000
地方交付税	764,000,000	763,571,000	△ 429,000
交通安全対策特別交付金	907,000	907,000	0
分担金及び負担金	5,401,000	4,901,410	△ 499,590
使用料及び手数料	2,690,000	3,167,960	477,960
国庫支出金	152,162,000	153,910,074	1,748,074
県支出金	308,392,000	305,256,812	△ 3,135,188
財産収入	2,980,000	4,429,661	1,449,661
寄附金	4,001,000	4,000,000	△ 1,000
繰入金	100,604,000	100,604,955	955
繰越金	69,175,000	98,925,951	29,750,951
諸収入	68,342,000	67,541,137	△ 800,863
村債	221,000,000	219,500,000	△ 1,500,000
歳入合計	1,964,945,000	2,001,740,923	36,795,923 (101.9%)

歳出

款	予算現額	支出済額	予算現額との比較
議会費	59,347,016	58,893,902	453,114
総務費	576,066,167	571,390,931	4,675,236
民生費	136,941,226	127,110,515	9,830,711
衛生費	55,285,600	51,898,050	3,387,550
農林水産業費	418,304,143	415,003,721	3,300,422
商工費	1,616,000	1,542,015	73,985
土木費	189,037,612	184,077,712	4,959,900
消防費	70,982,000	70,613,125	368,875
教育費	320,660,948	308,597,523	12,063,425
災害復旧費	500,000	500,000	0
公債費	88,688,000	87,402,749	1,285,251
諸支出金	46,865,430	42,862,270	4,003,160
予備費	650,858	0	650,858
歳出合計	1,964,945,000	1,919,892,513	45,052,487 (97.7%)

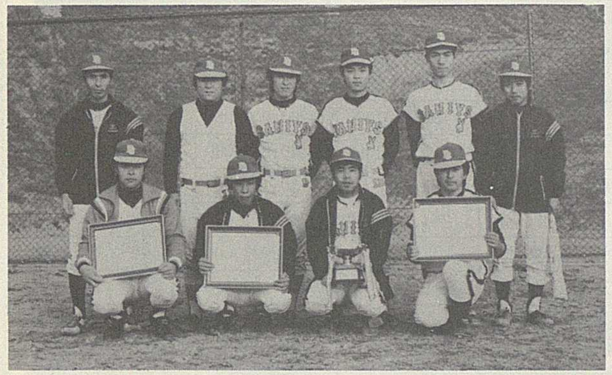
特別会計

国民健康保険

	予算現額	収入済額又は支出済額	予算現額との比較
歳入	424,573,000	439,094,152	14,521,152 (103.4%)
歳出	424,573,000	414,580,783	9,992,217 (97.6%)
老人福祉センター			
歳入	70,714,000	72,467,012	1,753,012 (102.5%)
歳出	70,714,000	66,622,065	4,091,935 (94.2%)
簡易水道事業			
歳入	374,759,000	375,247,037	488,037 (100.1%)
歳出	374,759,000	368,020,151	6,738,849 (98.2%)

秋季大会

バニーズ初優勝を飾る



連盟主催による村内野球第五回大会（秋季）は、例年にない悪天候のため決勝戦が遅れましたが、高橋投手らの活躍でバニーズが初優勝をつかみました。

これで五十四年の野球大会はすべて終了したわけですがまた新年四月から試合の幕明けとなります。

成績
優勝バニーズ、準優勝さんゆうクラブ、三位山田クラブ・成田エンジェルス

表彰
○最優秀選手高橋勇次（バニーズ） ○優秀選手高橋信夫（バニーズ） ○優秀選手和田孟（さんゆうクラブ）

経過

ヤンキース	1	――	バンディンツ	0
長野江クラブ	10	――	吉川ファミリーズ	6
スプリンター	2	――	消防署	1
バニーズ	1	――	黒豹	0
ジャガーズ	7	――	全高岡	0
農協	0	――	成田エンジェルス	1
イーグルス	13	――	N.P.Kスワローズ	6
㈧肉店	0	――	小貫パンサーズ	1
山田クラブ	1	――	ヤンキーズ	0
バニーズ	1	――	武田キラーズ	0
役場	1	――	ジャガーズ	0
成田エンジェルス	6	――	コンドル	1
ロイヤルズ	0	――	イーグルス	1
小貫パンサーズ	2	――	さんゆうクラブ	3
山田クラブ	5	――	長野江クラブ	3
スプリンター	3	――	バニーズ	7
役場	4	――	成田エンジェルス	6
イーグルス	0	――	さんゆうクラブ	9
山田クラブ	2	――	バニーズ	3
成田エンジェルス	2	――	さんゆうクラブ	3
バニーズ	2	――	さんゆうクラブ	0

ママさんバレー・お父さんソフト

小貫チーム 津澄チームが優勝

ママさんバレーボールとお父さんソフトボール大会にはそれぞれ四チームが参加して優勝が競われました。

ソフトのほうは、雨続きで試合が延びましたが、バレーとともに力の差がなくなってきており好試合を展開しました。

バレーボール
一位津澄 二位小貫 三位要小・幼稚園

ソフトボール
一位小貫 二位津澄小A 三位津澄小B・新城小

県から『バラ賞』

しあわせの会など三団体

▲前列左根本さん，右がしあわせの会本戸さんと後列左が代表の本戸さん，後列中央が代表の内田さん，右が要地区会長の福田さん。

『バラ賞』は、茨城県が毎年実施しているほう賞で、県内各地域の団体・個人が、コミュニティに根ざした住民の新しい生きがいや地域の連滞などを求めて地道に活動している場合、または、豊かな地域社会を実現しようと活動している場合に送っているものです。

昨年十二月に、本村から次の団体等がほう賞を受けられましたので、活動の一端を紹介します。

○北浦村交通安全母の会連合会（代表内田智恵さん）

経済の高度成長によりモータリゼーションの発達と交通事故激増がおこり、家庭内から交通安全教育をと、昭和四十六年二月に子をもつ親の会として発足し、以来交通安全思想教育の普及に努力してきました。

例えば、幼児・母親・老人の交通安全教室・ママさんドライバーの指導・児童生徒の登下校時の指導・交通安全施設の点検など、地域の中に入って活動を続けています。

現在、津澄・要・新城・小貫・三和の五地区の交通安全母の会が結成されています。

○しあわせの会（代表本戸さつさん）

名前が示すように、村でボランティアの口火を切ったのがこのグループ、本戸さつさんをはじめとする八人の仲間でした。このグループは、もう十年以上も前から、保護者のめんどうや、青少年の補導公民館などの公共施設の清掃などをボランティアとして続けてきています。

なお、村では一昨年の五十三年にボランティア組織をつくり、しあわせの会のみなさんに教えられながら、その輪を広げてきています。

○根本侃之介さん

秋になると幼稚園児たちの楽しみの一つに芋掘大会があります。まっ黒になって甘藷を掘り、熱いヤキイモをふうふうして食べる。

昭和四十年に三育幼稚園が開園した時から、幼児の情操教育の一つとして、根本さん（山田）所有の畑に毎年甘藷を作付して、秋になると園児たちに開放して、たいへん喜ばれています。

一人ぐらし、ねたきりのお年寄へ

無料で理髪・洗髪します

独居老人やねたきり老人で床屋さんへ行けないで困っている人はいませんか。電話一本いただければ、お家の方へ伺って理髪や洗髪を無料でします。お話し相手もしています。

まだはじめたばかりですが、利用者が増えています。三人の仲間のボランティア活動です。気軽に声を。

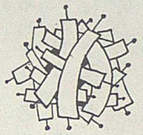
実施日 第一と第三火曜日
連絡先 代表田村美代子
行戸☎二二〇〇、または役場社協☎二一一一へ。

第7回北浦村芸術祭実施要項

※絵画・書道・写真展 ○2月18日～24日・公民館 ○作品申込締切2月12日まで ○搬入2月16日9時～17日11時30分・公民館へ ○出品は1人2点以内 ○絵画は40号以内 ○書道は連落1枚半つぎ以下 ○写真は四切または半切 ※吟詠剣詩舞大会 ○2月24日9時・公民館大集会室 ○参加申込1月31日まで ※民謡大会 ○2月23日9時・公民館大集会室 ○参加申込1月31日まで ※民舞大会 ○2月21日9時・公民館大集会室 ○参加申込2月1日まで ※いけばな展 ○2月18日～24日・公民館中会議室 ○申込2月17日9時～5時 ○参加申込2月10日まで ※盆栽展 ○2月18日～24日・公民館1階ロビー ○参加申込2月15日まで ○搬入2月17日1時～3時 ※その他 工芸・文化・刺繡等何でも結構ですからふるって出品してください。搬入は2月16日5時まで ※参加申込や詳細は，公民館内北浦村芸術祭事務局（☎2693）へ

●シリーズ／どんな仕事をしてますか

①調査企画室



企画室の発足

企画室が誕生したのは、昭和三十八年七月一日で、室長に故小島先吉ほか二名の職員とともにスタート、以来歴代室長には横田博・宮内省三・柴田正巳へと引継がれています。

企画室の発足当時、国は重要施策として所得培増計画を急ピッチで進めており、これに呼応して地域の行政需要も増大の一途にありました。

このため、従来からの慣行的行政から、計画的行政へ転換を図り、効率の高い行財政の運営を目指して編成されました。

企画室の主な分担業務は、諸計画の策定、行政の管理改善、公害対策、広報と公聴、消費者行政、統計調査等です。

企画室の現況

〔企画係〕係長椎名功

①計画の策定に関すること
○振興計画の策定（基本構想・基本計画・実施計画）○国土利用計画の策定　○田園都市建設計画と運営管理　○農村地域工業導入計画と運営管理　○新広域市町村計画の策定

②総合開発に関すること
○土地開発の事業の適正化事業　○自然保護地域の対策

③行政管理改善に関すること
○行政組織の改善　○事務処理の改善　○事業計画の調整

〔公害係〕主事高柳浩

①公害対策に関すること
○霞ヶ浦北浦地域清掃大作戦の管理　○水質監視員実践活動の運営　○粉石けん使用運動の促進　○畜産等特定施設の届出指導　○地下水採取の適正化届出指導　○公害苦情の処理あっせん指導　○産業廃棄物の処理指導　○大気汚染防止の情報処理

〔広報係〕主事一条善恵

①広報に関すること
○広報の発行（取材、写真集取、筆耕、割付、校正）○週報の発行（各家庭回覧方式）　○村勢要覧の発行

②公聴に関すること
○行政懇談会の運営　○行政アンケートの実施　○県民集会の運営　○県政モニターの指導　○行政相談員の運営

③広報無線に関すること
○無線放送施設の建設　○放送プログラムの編成と運営

〔統計係〕主事早川チエ

①統計調査に関すること
○農業基本調査　○漁業センサス　○農林業センサス　○事業所統計調査　○住宅統計調査　○学校基本調査　○国勢調査　工業統計調査　○地域経済○就業構造調査　○常住人口調査　○商業統計調査　○中小企業構造調査　○農家意識調査　○農産物流通調査

③消費生活に関すること
○消費生活リーダー養成講座生の運営　○消費者行政推進協力員の運営　○生活必需品の共同購入指導　○消費者団体の育成指導　○消費生活苦情処理のあっせん　○消費生活展の運営　○省資源と消エネルギーの運動推進

今後の計画

企画室として、近く策定に着手する大きな計画が二つあります。

一つは新広域市町村圏計画です。現在、村には北浦村振興計画が定めてあり、これを行政の柱として進めていますが、こういった一町一村の繁栄には限度があります。八十年代は地方の時代といわれるように、今後は、広域的な視野に立って圏域の住民の豊かな生活をめざさなければなりません。ここでは、鹿行十二ヶ町村を一つの地域として設定し、相互に協力しながら、よりよい計画を樹立し、その実現を図ってゆきます。

もう一つは、広報無線事業です。現在、役場からのおしらせは週報等を中心に行っていますが、全体に周知しなかったり、長時間を要するなど大変不便をかけています。

そこで、現在進めているのが広報無線です。これは、役場に親局を設置し、無線で村内に設けたいくつかの子局（スピーカー）から、朝、昼、夕といった時間で、毎日、その日の行事や予定、連絡事項を知らせます。この事業が完成すると、情報を、同時により早く、しかも全体に知らせることができるようになります。農作業をしながら、家にいながら、その場で聞くことができます。放送を聞くことにより行政の動きも手にとるようにわかりますから、みなさんと役場がより身近なものとなり、円滑な行政が進められることも期待されます。

カメラリポート

毎日お仕事ごくろうさまです。今年も、花や手作りの工作品を持って園児たちが役場をおとずれました。役場からは、村長がお礼のことばをのべささやかなプレゼントを送りました。また、今回は偶然区長さん方も出席し園児たちのしぐさに目を細めていました。このあと庁舎内を見学して帰りました。

お正月を前に、今日は園庭でもちつき大会。最近はスイッチひとつでもちができてしまう時代。うすでもちをつくのを知らないお友だちがたくさんいます。それではと父兄のみなさんがこの行事をもってくれました。つきたてのもちはすぐきな粉もちにしていただきました。

近くて安い!!

北浦荘をご利用ください

友達と，隣の方と，また披露宴など各種会合にどうぞ

大広間100人収容，宿泊収容64人　（1泊2食付3,400円）

予約はお早めに
☎ 02915－2821

北浦荘はみなさんの施設です。送迎もしていますから気軽にご利用ください

懸賞文 消費生活や八十年代のくらし

これまで高度経済成長にのって、あふれるばかりの物資にかこまれた便利な生活を続けてきました。しかし、これからは省資源、省エネルギーの視点から経済社会のシステムの変更や新しい生活様式の形成が必要とされています。そこで、あなたが考え、実行している日常の消費生活態度や八十年代に向けてのくらしの転換と課題などについてお考えをお書きください。

○テーマ（次のうち一つ）
1わたしたちのくらしと生活態度
2八十年代の消費生活を考える
○原稿　四百字詰原稿用紙八～十枚。原稿には表紙をつけ氏名、住所、郵便番号、年齢性別、職業、電話番号を明記。
○締切り　二月二十九日
○送り先　東京都港区高輪三－一三－二二　国民生活センター懸賞文募集係
○入賞　特選八万円他

募集 技能訓練生

高等学校卒業以上で、三十歳未満の方の訓練生を募集しています。

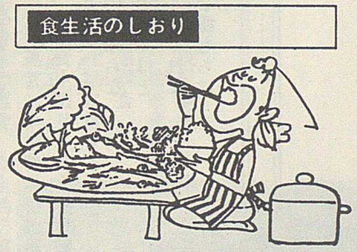
○募集科名　自動車整備科三十名　配管科十名
○受付　三月二十一日まで
○選考　面接、身体検査等で随時行います。
修了者は試験に合格すると三級自動車整備士、給水工の資格が取得できます。
○連絡先　鹿島郡大野村大字林　茨城県立鹿島高等技能専門校☎〇二九九六－九－一一七〇

県行政資料室を利用しよう

こんな統計資料があったらとお困りになったことはありませんか。県行政資料室は、どなたでも自由に利用できる統計資料の図書室です。

○収納資料　県、県出先機関をはじめ中央官公庁、全国都道府県、県内市町村、大学、研究機関、その他会社、団体等で作成または刊行したもの約二万冊
○資料内容　統計書、計画書調査結果報告書など
○場所　県統計課行政資料室（県庁付属庁舎四階）

食生活のしおり



清涼飲料水を水がわりに飲まない

清涼飲料には、炭酸飲料・果実飲料・乳性飲料などがあります。

炭酸飲料
JASでは、飲料に適する水に炭酸ガスを圧入したものと、さらにこれに甘味・酸味・フレバリング（香りや味の材料）を加えた飲料とされています。炭酸飲料には、コーラ系、透明系（サイダー・ライム・レモンライム）、果実系（オレンジ・グレープなどの果汁入り）、果肉乳類入り（クリームソーダ）、そのほかガラナ、ジンジャエール、コーヒー入りなどがあります。

果実飲料
JASでは市販の果実飲料を天然果汁（果汁分百％）、果汁飲料（果汁分五十％以上百％未満）、果汁入り清涼飲料（果汁分十％以上五十％未満）の三種類に分けています。果実を裏ごししたピューレーを用いたものは果肉飲料（ネクター）と呼びます。果粒入りの飲料もあります。果汁率は十％きざみになっていて、例えば果汁三十七％のものは三十％と表示します。

乳性飲料
脱脂乳などを原料として発酵させた乳酸菌飲料、ミルクコーヒー、フルーツミルクなどがあります。ほかには、粉末化した飲料があります。果汁入りの場合は、果汁分が五～二十％ほどの製品が多いようです。

飲み過ぎは糖のとり過ぎ
炭酸飲料に含まれている糖分の割合は九～十二％、果実飲料は八～十三％くらいですから、二百㎖の飲料を一本飲むと、十六～二十六ｇくらいの糖分をとることになります。水がわりに飲み過ぎないように注意しましょう。

募集 からだの不自由な方の作品

○応募資格　県内に居住し、身体障害者手帳を持っている者
○募集作品　絵画・彫塑・書道・写真・陶芸・手芸・編物木工・竹細工・文芸等
○作品の搬入先と期間　二月二十五日から二十九日までに役場へ
○作品の展示　三月二十日から二十五日まで伊勢甚百貨店

婦人の活動事例募集

国際婦人年につづく「国際婦人の十年」の活動は、国内行動計画にそって、活発な活動が展開されています。
国際婦人の十年の大きな目標である男女の平等と婦人の社会参加を進めるために行っている調査、研究、実践等の活動をどう取り組んでいるかまた、今後どう発展させてゆくかを具体的に、平易にまとめてください。

○テーマ　「婦人の十年」と私たちの活動
○応募資格　趣旨に沿って活動している団体や個人で十八歳以上
○応募方法　四百字詰原稿用紙五枚以内。氏名、年齢、性別、職業、住所、電話番号を明記。
○締切り　二月十五日
○送付先　水戸市北見町一番一一号　茨城婦人少年室

県が交通事故相談

交通事故による賠償額の算定、示談の仕方、自動車損害賠償保険の請求方法などでお困りの方は、気軽にご利用ください。専門の交通事故相談員が相談にあたります。

○場所・時間　中央交通事故相談所（県庁内）　日曜日、祝祭日　休日を除いて毎日午前九時から午後四時まで。土曜日は午前十一時まで。

在家庭の看護婦さんへ

いま茨城県では、地域住民の医療の確保と向上をめざして、看護専門職として自覚ある皆さんの参加を求めています。郷土の患者さんのため、また地域保健活動の場に、あなたの持っている豊かな経験と知識を社会に活かしてみませんか。
茨城県看護婦等無料職業紹介所では、看護婦（士）、准看護婦（士）、保健婦、助産婦の方々を対象に、職業紹介と看護業務に関する相談を無料で行っています。皆さんの希望にそえる職場がない場合また近い将来就業を希望する方、何回でも気軽にご相談ください。
申し込みは、履歴書、免許証をもって紹介所へおいでください。電話での相談にも応じています。
水戸市三の丸三－一二－三二　茨城県看護婦等無料職業紹介所☎〇二九二－二五－八五七二

家庭の医療

しもやけの予防と治療

しもやけは、皮膚の深部にある動脈と静脈の連絡部分（皮膚糸球といいます）の機能障害によって起こると考えられています。この動脈と静脈連絡部分は、手や足の指の関節など小さな関節の背面とか、耳たぶのような体の末梢部分にだけあって、しもやけも、そこに生じやすいのです。
しもやけには、樽柿（たるがき）型と多型紅斑（たけいこうはん）型があります。樽柿型は文字通りたるがきのように手足がはれてくるもので、こどもに多く、多型紅斑型は手足などに赤い斑点や小さなふくらみができるもので青年女子に多くみられます。
いずれもかゆみが強く、ひどいときは疼痛（とうつう）もあり、くずれて潰瘍（かいよう）をつくることがあります。
予防の方法としては、しもやけの起こりやすい手足の指の関節部分や耳たぶ、その周辺を、軟膏（なんこう）をすりこみながら、五～十分ほどよくマッサージすること。また手足をまず冷水につけ、つぎに温水につける「冷温交代浴」を数回くりかえすことも効果があります。
水仕事などでぬれたあとはよく水分をふきとることはもちろん、きついクツ、クツ下、ガーターや固いイスなどは血行を悪くするので避けましょう。
治療の方法としては、血管の緊張を高めるくすり、つまりビタミンEの内服が効果的です。ただれの部分には抗生剤軟膏を布にのばして張り、赤くはれただけのところはシモヤケ軟膏をよくすりこんでください。

ごみ処理組合より 農業用ビニール・古タイヤは処理しません

組合では、現在家庭より排出されるゴミだけを処理していますが、年々農業用ビニール・古タイヤ等の処理依頼が多くなってきています。しかし、ご承知のように、これらはばい煙規制ばかりでなく、炉の損傷もあり焼却できないことになっています。また、捨て場への投棄についても、灰を捨てる場所に燃えるゴミの投棄は、火災予防の上からも危険ですので、今後、農業用ビニール・古タイヤの処理はしませんのでお知らせします。

なお、家屋の古材については、張り木、大きな角材は一メートルぐらいに切って持ちこんでください。

麻生町外一町一村ごみ処理組合

お酒と税金

正月はお酒に接する機会も多くなりますが、お酒に税金がかかっているのはご存知でしょう。

清酒、ビール、ウイスキーなどの酒類にかかる税金が酒税です。酒税は、間接税の一つで、お酒の代金に税金が含まれていますので、お酒を買った人が税金を納めたことになります。

お酒の種類	小売価格	酒税額	負担率
清酒特級（1.8ℓ）	2,010円	738円	(36.7%)
清酒1級（1.8ℓ）	1,455円	386円	(26.5%)
清酒2級（1.8ℓ）	1,080円	154円	(14.3%)
ビール（633mℓ）	215円	102円	(47.4%)
ウイスキー特級（760mℓ）	2,350円	1,074円	(45.7%)
ウイスキー1級（720mℓ）	1,300円	512円	(39.4%)
ウイスキー2級（720mℓ）	620円	165円	(26.6%)

（注） 小売価格は、代表的な商品の一般的な価格です。

テレビ放送

メイコのくらしと税金

毎週土曜日、第八チャンネルフジテレビで、十一時十分から三十分まで放送しています。

2/2 脱税Gメン
2/9 お元気ですか、おじいさん
2/16 こちら税の相談室
2/23 マイホームを売ったとき
3/1 退職金で第二の人生
3/8 確定申告あと七日
3/15 青い目の税金談議
3/22 税に不服のあるときは
3/29 もうすぐ一年生

善意の窓

新城小学校へ
○竹ぼうき二十本　米沢光吉（次木）
幼稚園へ
○モミの木とツリー飾り　塙正恒（行戸）　○ぞうきん六十五枚　繁昌天寿会　○遊具　横田修平（繁昌）
社会福祉協議会善意銀行へ
○金十万円　北浦サービス会
○金婚式写真　鉾田野口写真館　○レコード二百枚　河野伸夫（次木）　○一円玉二千六百六円　産業課　○金十三万円　柏原章次郎（南高岡）
○金五万円　本戸いね（繁昌）
○一円玉六百円　椎名利子（行戸）　○金二十一万五千五百円　三育中　○金八千七百五十五円　阿部竜男（小貫）
○金五千四百五十一円　三和東寿会
要小学校へ
○二宮尊徳像　掛田利雄（小幡）

人事異動

退職
土子　文江（保健婦）

人口の動き

住民基本台帳調（12月末）

人口	11,265
男	5,601
女	5,664
世帯数	2,567
転入	27
転出	27
出生	12
死亡	8

あとがき

○あけましておめでとうございます。本年も、「住みよい村づくり」のために、職員一同頑張りますのでよろしく。
○各世帯ごとに行政アンケートをお願いしています。今後の行政の指針にします。
○新年度予算案の編成中ですが、厳しい地方財政情勢が続いており苦しい台所です。
○村議選が間近にせまりました。今度こそ、選挙から「金」を追放したいものです。それができるのは「有権者」です。